

## 土佐市建設行政について（要望）

日頃より、土佐市建設行政の推進にご配慮、ご尽力をいただきまして、心より厚く御礼申し上げます。

高知県におかれましては、県民の安心・安全な生活を守るため南海地震対策の早期実現にむけ日々邁進しており、心より敬意を表します。本市におきましても、南海地震対策としては避難道の整備等ございますが、最重要課題と致しましては早急な整備が必要となる沿岸部に位置する宇佐・新居地区の地震・津波対策がございます。整備にさしあたりまして、直轄区間である新居、宇佐漁港区域の整備促進の早急な対応が強く望まれます。

河川整備と致しましては、昨年度は本市の長年の悲願でございました波介川河口導流事業も高知県をはじめとする関係各位の皆様のご尽力によりまして無事通水を迎えることができ、また、通水後三度にわたる波介川三施設の操作によりその確かな効果を実感することができ、本市の治水対策の大きな一歩を踏み出すことができました。しかし、本市における治水対策はいまだ未完成であり、波介川900t計画を完成させるため、県管理区間である波介川上流域の整備に向けた取り組みをお願い申し上げます。

最後に道路事業と致しまして、地域経済の活性化と住民の安心・安全な暮らしの実現のために国道56号土佐バイパスの整備促進に係わる県道の整備等、更なる道路ネットワークの充実に向けた対応をお願い申し上げます。

つきましては、日々変化する国政の中、本市において多岐にわたる配慮をいただいているところではございますが、次の事項におきまして、特段のご配慮を賜りますよう謹んで要望致します。

平成25年 7月24日

土佐市長 板原 啓文

## 記

### 1. 南海地震対策の強化

東日本大震災は、住民の記憶に強く残っており、様々な情報が飛び交い、甚大な被害が予想される南海地震に住民は日々不安な生活を送っております。特に沿岸部の住民は津波からの避難に対して非常に敏感になっており、本市におきましても新居、宇佐地区の津波・地震対策は早急な整備が求められております。

しかし、本市のみの対策では十分な整備ができないというのが現状であり、高知県のお力添えをいただき、住民が一日でも早く安心・安全な生活を送れますよう避難路・避難場所等の整備支援に加え早急な海岸のインフラ整備の強化対策を要望致します。

### 2. 県管理河川に関する事業

新堀川の改修工事、火渡川下流部の事業推進にご配慮いただいております、引き続きのご配慮をお願いいたしますとともに、火渡川上流部、長池川上流部におきましても未整備区間がございますので、事業推進を併せて要望致します。

また、波介川河口導流事業の効果を十分に発揮させ、今後の内水被害を発生させないためにも900t計画に向けた、県管理区間である波介川上流域の多元的な治水整備のスピード化を要望致します。

### 3. 県道に関する事業

国道56号土佐市バイパス整備事業は高知県のご協力もございまして、着々と進展をしております。また、県道家俊真幸線、県道土佐佐川線の道路改良事業等の推進をいただいております。

交通ネットワークの発展は地域経済の発展と、住民が安心・安全に暮らすことができる街作りのためには欠かせないものでございますので、更なる交通ネットワークの積極的な整備を要望致します。